

意見書

教 科
音楽

種 目
一般

発 行 者
教育出版

調査項目	意 見	
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	(1)	・思考・判断のよりどころとなる「音楽を形づくっている要素」について、これを手がかりにして学習が進められるように説明した上で（全学年：『学習の進め方』）、曲中から音楽を形づくっている要素の働きや特徴を見つけ出す形で示している。（『どんな特徴があるかな？』）
	(2)	・他の分野、領域と関わらせながら学習を進めることができるよう、題材同士の学びのつながりやねらい、活動を示している（全学年：『学習 MAP』）。また、『比べてみよう』で、教材同士の関連を示し、系統的に学べるよう示されている。
	(3)	・『Active!』として、音楽表現に対する考えを記載し、進んで学び合うための活動例を示している。また、楽曲のよさや魅力についてまとめるコーナーや【話し合おう】【表現の仕方を調べてみよう】が設けられ、主体的・対話的で深い学びができるよう配慮されている。
2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定) [2024(R6)年度～ 2028(R10)年度]	(1)	・補充的な学びとして学習に役立つ情報を「見る・聴く・記録する」の 3 種類に分類し、教材によって位置付けている。 ・「Let's Try!」では、題材で身に付けたい力がさらに深まるような体験型の活動を取り入れて掲載している。
	(2)	・ねらいや内容において、音楽の本質を突く内容が具体的に示され、教職員の指導に役立つ情報が多数掲載されている。 ・楽曲の形式や構成をつかむことに重点をおき、それを手がかりに生徒の学びを深められるよう工夫されている。
	(3)	・学習に対応した動画等の資料が用意され、二次元コードで位置付けられている。また、教科書にそのまま書き込んで学習に使えるワークシートが多数掲載されている。
3 印刷・製本等	(1)	・大きさ 全学年：211mm×260mm（A 4 変型版） ・ページ数 各学年 93 ページ ・重さ 198～199 g
	(2)	・楽譜を含めた大部分のページで、ユニバーサルデザインフォントが使用されており、読みやすい文章や楽譜となるよう配慮されている。
	(3)	・巻末には、楽典事項、教材曲に関わる写真資料、音楽年表を折込頁に掲載している。 ・楽典事項では、用語や記号について、詳しく記載されており、より専門的に学ぶことができる。

意見書

教 科
音楽

種 目
一般

発 行 者
教育芸術社

調査項目	意 見	
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	(1)	・思考・判断のよりどころとなる「音楽を形づくっている要素」について、それぞれの要素の働きについてイラストを使って説明しており、分かりやすい。(全学年：『音楽を形づくっている要素』)
	(2)	・他の分野、領域と関わらせながら学習を進めることができるよう、資質・能力で整理されているとともに、各教材において扱う音楽を形づくっている要素を示している。(全学年：『学習内容』) ・各学年の教材においては、発達段階に応じて精選されている。
	(3)	・『学びのコンパス』として、友達と意見交流をして表現や鑑賞の学習を深めることができるよう活動例を示している。また、吹き出しなどでヒントが示されているほか、専門家のメッセージにより自分の考えを広げたり深めたりすることができるよう、配慮されている。
2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定) [2024(R6)年度～ 2028(R10)年度]	(1)	・補充的な学びとして学習に役立つコンテンツを「動画・画像・音源・創作ツール・文章やワークシート」の 5 種類に分類している。 ・「My Melody」や「Let's Create!」では、「旋律づくり」や「リズム伴奏づくり」の創作活動を各学年の段階に応じて位置付けている。
	(2)	・『学びの地図』で 1 年間の学習を見通したり、『音楽の学びを振り返ろう』では 1 年間の学習を振り返ったりする場を位置付けている。 ・教材ごとに音楽的な見方・考え方を働かせて学習するためのポイントが掲載されており、主体的に学ぶ姿勢を高めることができる。
	(3)	・生徒の興味・関心に応じて活用できる動画等が多数用意されており、合唱曲ではほとんどの曲にカラピアノが付いている。 ・創作活動では、ブラウザから創作ツールを利用することができ、作成した音楽をすぐに視聴することができるよう工夫されている。
3 印刷・製本等	(1)	・大きさ 全学年：211mm×261mm (A B 変型版) ・ページ数 各学年 99 ページ ・重さ 204～206 g
	(2)	・楽譜を含めた大部分のページで、ユニバーサルデザインフォントが使用されており、読みやすい文章や楽譜となるよう配慮されている。 ・楽譜内の文字については、少し強調(太く)することにより、見やすいものとなっている。
	(3)	・巻末には、学習の振り返りや楽典事項、音楽年表をまとめている。 ・楽典事項では、各学年の学習内容に合わせて、系統的に掲載されている。